

市政功労者を表彰

市では6月6日(土)10時から中央公民館で市政功労者の表彰を行なう。昭和29年4月に市制施行以来10年がすぎたが、その間、市としてのまとまった表彰が行なわれなかったため、10周年記念行事のひとつとして町村合併以来の市政功労者を表彰することになったもの。

今回表彰を受ける人は、町村合併当時の町村長など三役、正副議長をはじめ、市議、区長、民生委員、消防団役員など10年以上の勤続者、市職員20年以上勤続者、産業、教育、社会事業、納税などに貢献のあった人合計135人、1団体。

なお、市では、表彰条例により今後定期的に各界の市政功労者の表彰を行なう方針である。(被表彰者氏名は6月6日発行の特集号に掲載)

市体協が国の表彰を

鳥栖市体育協会(門司貞男理事長)は、社会体育優良団体として離尾文相および石井体協会長から表彰されることになった。表彰は全国で47団体、いずれもスポーツの健全な普及と発展につくした功績によるもので、6月6日新潟で開く第19回国体で表彰される。

永年勤続表彰に日山さん

市議会事務局の日山正人氏(46)は5月20日東京で開かれた第10回全国市議会議長会定期総会で、永年勤続職員として表彰された。氏は同事務局に10年勤続。

大石市太郎氏が県の表彰

5月11日佐賀県立図書館で行なわれた県政功労者表彰式で本町1丁目大石膏盛堂代表取締役大石市太郎氏(48)が表彰を受けた。氏は多年製菓業にうちこみその改良と生産の増強をはかり、配置売菓の販路拡大に貢献されたもの。



伊東日奈子さん

なお、県政功労者の表彰は昭和12年から毎年1回行なわれており、今回は27人が表彰された。

公衆(赤)電話がつかまりました

- 儀徳町 古賀江菓子店 3976番
- 元町 村山甚吾菓子店 3977番

市民の動き (4月末現在)

人口…42,745人(男20,171女22,574)
世帯…8,974

6月

個性美をさぐる

購買部は農協の中でいちばん忙がしく苦情の多いところですが、伊東さんはいつも来客に対して愛想よく親切だと評判の人。「どこの方ですか。」とたびたび尋ねられ私も鼻が高い位です。

藤木町で農業をしている伊東勝次さんの二女で、農協勤務5年の23才。クラシック音楽鑑賞と日本人形づくりが趣味というやさしいお嬢さん。

鳥栖農協常務理事 近藤繁雄



鳥栖中プラスバンドが一生けんめいの演奏

どろんこでは、ボールも思うようにころんでくれません



5,000メートル走の鳥栖市立高校(文町)の三原浩二君(18歳)が、この大会で入賞した。この大会は、鳥栖市立高校の創立50周年記念大会である。

雨にも負けず

市民体育大会グラフ

市制10周年を記念する市民体育大会は、4月29日8時半から鳥栖工業高校ほか9会場で開催された。前夜強い雨が降ったうえ、当日は朝から小雨もようだったが、鳥栖小、鳥栖北小学生400人の模範ラジオ体操をはじめ、女子中学生1,600人の体育ダンスや同男子1,600人の基本体操、婦人会600人の「東京五輪音頭」などが大会にいろをそえ、陸上競技の

ほか野球、ソフトボールなどに約1,500名の選手がどろんこの中で熱心にわざをきそった。

なお、同大会で体育功労者として次の10氏3団体が表彰された。

◎古賀基一郎氏—体育教師として20数年間鳥栖工業高校の体育指導にあたった◎西依孝一氏—昭和22年に三養基団協の発足に、30年には鳥栖市体協の創設に尽力◎高島正雄氏—昭和23年基里村体育協会の発足以来会長として住民の体位向上に尽力◎大塚徳三郎氏—大正末期から道場を開いて剣道による青少年の心身鍛錬につとめた◎山田又一氏—剣道選手として40年間、後進の指導にも貢献した◎野下基三郎氏—基里体協の発足当初から理事長、県体選手として活躍◎故坂根正登氏—昭和22年から鳥栖町役場野球部の選手また監督として軟式野球の発展に寄与◎佐々木精一郎氏—鳥栖工業高校に在学中、陸上競技の全国、九州各大会に優秀な成績を収めた◎小林保元氏—昭和21年から18年間、県長距離界に陸上鳥栖の名をたかめた◎長家秀光氏—佐賀県一周駅伝の鳥栖チーム監督として連続6回優勝をもたらし、市陸上界に尽力◎鳥栖市連合青年団—県連合青年団の郡市対抗駅伝で10年連続優勝◎鳥栖市役所野球部—昭和21年に野球部結成以来市内球界の中心としてその発展に貢献◎サロンパス・バレーボール部—昭和25年に結成、全日本実業団、国体などで優秀な成績をあげた。



女子中学生1,600人のダンス
海をこえて友よきだれ

基里小に南が感謝状

児童の交通安全補導ごろうさん

基里小学校(児童数706人)は、交通量の激しい国道3号線のすぐそばにあるため、学校当局や父兄の心配はたいへんなもの。

昭和38年には、青年会議所の寄付を基金に専用の信号燈をつくり、さらに専用の通学道路までつくられた。

学校側としても、交通安全指導を強化しなければと、昭和32年4月から、登校、下校の際、先生が交替で要所に立って児童の補導に当たっている。

この労苦に対して、市では6日に行なう市政功労者の表彰式で、とくに感謝状をおくることになった。

同校の高尾義実校長は、この朗報に喜びながらも、「下校時間を制限している関係で、そのほうの時間にとらわれて思うような課外活動ができない。」と複雑な表情。

つまり、毎日、週番の先生が朝1回と帰りに3回、校門前の信号燈のスイッチを入れ、児童の横断を見守っているが、とくに下校の場合、決められた時間に児童を帰さなければならない関係で、補習や自治会などの課外活動が落着いてできないというわけ。

「さあ今のうちに…」基里小校門前の補導

＊魔の惨号線、といわれるこの3号



「さあ今のうちに…」基里小校門前の補導

鳥栖署で二つの呼びかけ バイクに乗るときはヘルメットを ワン・ツー・スリ・ゴー運動で横断

鳥栖警察署は交通事故対策のひとつとして、とくに次の2点を守るよう呼びかけている。その一つはバイクに乗るときは必ずヘルメットをかぶろうというもの。バイクは非常に不安定で、ちょっとした道路上の障害でも転倒しやすい。事故の場合、ヘルメットがあるのとないのではずいぶん違う。ことし市内で起きた事故でも、ヘルメットで助かった例は

少なくない。

二つめは、ワン・ツー・スリー・ゴー運動。これは道路を横断する歩行者はまずワンで左、ツーで右、スリーでもう一度左を確かめた上で運転手の目につき安いよう右手を高くあげてわたろうというもの。＊歩行者優先、の規則をタテにわざとゆっくり渡る歩行者が多いというが、できるだけはやく渡る。

線は、今後も日まじに交通量はふえる一方で、児童の交通安全補導もますます重要なわけだが、高尾校長は、「将来、ぜひ高架式か地下式の横断歩道をつくってもらおう、関係方面に働きかけることを考えたい」と語っている。

混合乳、鳥栖小、北小で好評

鳥栖小と鳥栖北小は、ことし4月から給食ミルクに脱脂粉乳60パーセント、市酪牛乳40パーセントのびん詰めを採用、両校あわせて約2,200人の児童に試飲させている。これは、今の市酪の生産量では全小学校約5,000人を全乳でまかなうことはできないので、混合乳としてとりあえず2校で1年間テストしているもの。いままでは、飲み残しがらだったものが、混合乳になってから衛生的で味もよくなったと好評。値段が粉乳より約4倍近く1本3円80銭ほどの父兄負担となるが、粉乳に比べ栄養価もすぐれているところから、将来は市内全校に採用したい方針である。

なお、市内の全中学生は昨年9月から1本5円で全乳を飲んでいる。

— 6月から市酪乳値上げ —

6月1日から市酪牛乳を14円から16円に値上げさせていただくことになりました。

＊良い牛乳をより安く、というのは、創立以来のモットーでございますが、飼料の連続的値上りとビン、箱類、電気代、人件費などが相ついで値上りし、加えて、労力不足で酪農経営がむずかしくなりましたので、今回値上げの止むなきに至りました。

もとより、今までより一層質の高い牛乳として皆さんのご期待にそうよう、精進することにかわりはございません。

何とぞ、ご賢察の上、引き続きご愛飲くださるようお願い申し上げます。

鳥栖市酪農業協同組合

安くなる市民税

地方税法の改正で39年度から市民税が安くなります。おもな改正点は

- ①扶養控除が税額控除から所得控除に…扶養親族のうち1人目については4万円、2人目以下は1人に3万円を所得から控除する。
- ②老年者等の税額控除を引上げ…納税義務者が老年者、寡婦、身体障害者および勤労学生の場合または扶養親族に身体障害者がいる場合は、1,000円の税額控除。
- ③納税義務者が老年者、寡婦、身体障害者および未成年の場合で年間所得額が20万円以下の場合は市県民税は課税されない。

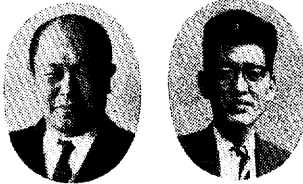
例 年額45万円の収入で、扶養親族が配偶者1人、15才以上1人、15才未満2人、生命保険料控除…2万2,500円(最高)、社会保険料控除…1万9,000円の場合は

38年度の市県民税…6,400円
39年度の市県民税…4,100円

市役所の人事異動

(5月1日付)▼保険課長—松田元雄(管財係長)▼会計課長—真谷信一(人事係長)▼管財係長兼務—平川孝俊(財政課長)▼人事係長—山下茂人(庶務係長)▼庶務係長—今村春次(戸籍配給係長)▼戸籍配給係長—牟田享(戸籍配給係)▼企画係長—稲益和則(企画室)▼企画室(係長待遇)—徳永忠芳(実験農場)▼税務課—中村アキノ(総務課)▼総務課—藤山豊樹(税務課)▼白鳩園—大串淑枝(新規採用)▼市長秘書(嘱託)—松隈弥一郎(会計課長)▼退職(4月30日付)—弥永秀好(5月31日付)—原野秀雄、松永広吉、山下九一、手島孝子、斉藤かつね、吉橋武夫、植繁、松隈留蔵、森田貞子。

新課長の横顔



松田保険課長 真谷会計課長

松田保険課長 昭和25年田代町役場にはいり、市になってからは庶務係長、田代支所長、戸籍係長と窓口を担当、暖かい人柄で慕われている。自宅は田代本町で7人家族。喪庭には、国の重要文化財太田古墳がある51才。

真谷会計課長 35才で市役所初の30代の課長、昭和26年福岡外事専門学校卒。市役所にはいったのは30年で会計課をふり出しに財政係長、人事係長を歴任。楽開放な性格で酒も強い。鳥栖小の先生をしている奥さんと1男1女があり自宅は京町。

水田除草剤の使用届は6月10日までに

これから使用時期にはいる水田除草剤は、水産動植物に対し大きな被害を与えますので、専門技術員の指導をうけて使用してください。

1. 使用場所 薬剤が直接、川、沼、池などに流入しないところ。漏水田、掛け流し水田では使用しないこと。
2. 使用期間 昭和39年6月15日から7月15日まで。
3. 使用届 使用届は生産組合長名で農協経由により6月10日までに市農林課へ出すこと。
4. 使用方法 生産組合で共同購入、共同保管し、使用も共同で。なお使用は原則として田植の後とします。

予防注射のおしらせ

腸・パラチフス3回目…昭和35年4月1日から36年3月31日までの出生者で5月中にすでに2回受けたもの。および、明治37年4月1日から昭和35年3月31日までの生まれの人は1回注射をしてください。

- ◎6月2日—田代支所・基里支所(午後1時半～2時半)
- ◎6月3日—麓支所・儀徳公民館(同)
- ◎6月5日—中央公民館(午後1時半～3時)
- 小児マヒ生ワクチン服用…昭和38年3月1日から39年2月29日までの出生者にのませてください。
- ◎6月8日—田代支所◎6月9日—基里小学校講堂◎6月10日—麓支所◎6月11日—旭小学校講堂◎6月12日—中央公民館(時間はいずれも午後1時半～3時)

日本肺炎…満3才以上の人は全部

	月日	場所	時間
回 目	6月15日	東町鳥栖園	13.30～15.00
	6月22日	中央公民館	〃
	6月23日	田代支所	〃
	6月24日	基里支所	〃
	6月25日	麓支所	〃
	6月26日	儀徳公民館	〃
二 回 目	6月30日	中央公民館	〃
	7月1日	田代支所 基里支所	〃
	7月3日	麓支所 儀徳公民館	〃

乳児検診をせひ

次の日程で実施しますから、ぜひ受診してください。

1. 受診するのは昭和38年4月1日から39年4月30日までに生まれた乳児
2. 日時及び場所

地区	月日	場所
旭地区	6月17日	儀徳公民館
麓地区	6月18日	麓支所
田代地区	6月19日	田代支所
基里地区	6月22日	基里支所

受付時間は午後1時半から3時まで

予算額 566 万円に 商議所の事業計画決る

商工会議所(中富正義会頭・議員50名)はこのほど議員総会を開き39年度の事業計画、予算等を決めた。予算総額は566万5,000円でおもな財源は会費375万、事業収入133万、補助金40万など。歳出では給与240万、一般事業費120万となっており商店街、同業組合、協同組合等の組織強化、鳥栖駅前広場の拡張と駅舎新築の促進、市内工場へ視察団案内等のほか観光関係では杓子ガ峯一河内ダム—九千部観光地開発の促進。町を明るくする運動への協力などの事業を計画している。

鳥栖商工会議所の新役員

会頭—中富正義氏(久光兄弟K, K社長) 副会頭—大島英一氏(大島組社長)、笠井三郎氏(鳥栖倉庫K, K専務取締役)、専務理事—江島武夫氏(中央軒社長)、監事—宮崎利夫氏(西日本相互銀行鳥栖支店長)、藤本卯六氏(精肉、卓球センター経営)、常議員—高尾昇氏(赤垣)、永江吉造氏(丸福)、西山芳男氏(中央ストア)、平川盛重氏(平川商店)大石市太郎氏(大石膏盛堂社長) 門司睦夫氏(門司大鷗堂)、岡皆二氏(岡時計店)、田中倉一氏(一口亭)、熊田友二氏(江見製袋K, K社長)、重松薫氏(重松鉄工所社長)、松田源次郎氏(双葉電機商会K, K社長)、甲斐富士男氏(甲斐製陶所)、横尾貞美氏(横尾米穀飼料店社長)、宮本一氏(宮本組)、江島武夫氏(中央軒社長) 小副川善郎(佐賀銀行鳥栖支店長)

公明選挙推進協 の総会ひらく

公明選挙推進協議会(松高弥作会長・推進委員602名)は5月14日中央公民館で総会を開き、新役員、事業計画等を決めた。なお、とす市報5月号で募集した公明選挙クイズは88通

の応募がありそのうち正解は11通。総会会場で抽選の結果、特賞2,000円は今泉町の篠原茂一郎さんに決まった。抽選にもれた10名には選管から記念品が贈られる。

なお、新役員は次のとおり。

会長—松高弥作(本町公民館長)、副会長—山津鹿太郎(市区長会長) 豊増ミヨ(婦人会長)、宮原久(市連合青年団長)、支部長—鳥栖北区内田政吉(中央区区長)、鳥栖南区上野一衛(東町区長)、田代平田義美(田代公民館長)、基里朔田充(基里公民館長)、麓広重武(麓公民館長)、旭立石虎雄(旭公民館長)

公明選挙クイズ当選者

特賞(2,000円)—篠原茂一郎(今泉町)、ラッキー賞(賞品)—平田光子(鎗田町)、日野和邦(田代上町)、篠原フミ(今泉町)、林吉彦(牛原町)、篠原すみ子(今泉町)、林弘子(牛原町)、篠原寿子(今泉町)、篠原恵美子(今泉町)、田中紀子(鎗田町)、篠原みち子(今泉町)

杓子ガ峯など近 く鳥獣保護区に

杓子ガ峯などの山林一帯を鳥獣保護区とするため、5月中旬に県林務課の係員ら数名が予定地域内の鳥獣のせいそく状況を調査した。保護区になるのは、杓子ガ峯を起点に梅現山、九千部、城山、あずまや橋、群石、鳴瀬ガ滝を結ぶ約1,000ヘクタール。ここにはミミズク、フクロウ、ヤマドリ、コジュケイ、シジュウガラ、ヒヨドリなど30数種の鳥とアナグマ、キツネ、タヌキ、テン、イタチ、野ウサギなどが住んでおり、保護区になれば、いっさい捕獲できない。

なお、6月には県で同地域の利害関係

者の公聴会を開き、その後県鳥獣審会で決定すれば11月ごろから県下で9番目の保護区になるもよう。

新しい役員 (敬称略)

<社会教育委員> ●委員長—伊東竹次郎 ●副委員長—高口由松 ●委員—山本香月、豊増みよ、宮原久、小田一男、中富文子、松隈安美、中島五十男、坂口秋男。

<連合青年団> ●鳥栖—杉野紀三 ●田代—的野勝良 ●基里—中村芳光 ●旭—渡辺紀元。

堤防に牛を つながないで

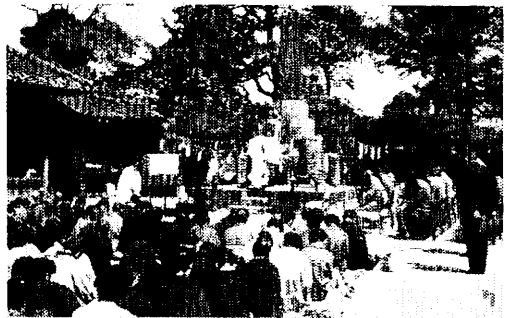
酒井東町字赤川の宝満川左岸約400メートルおよび安楽寺町新浜の新宝満川約800メートルの堤防斜面がくずれかけている箇所があります。牛をつなぐからで、筑後川工事事務所からも再三警告されていますから、今後絶対につながないようにしてください。

—鳥栖土木事務所—

鳥栖地区の慰霊祭ひらく

鳥栖地区慰霊祭が5月12日轟木町日子神社および同町妙覚寺の2カ所で行なわれ約360人の遺族が肉親の冥福を祈った。なお慰霊祭は各地区ごとに毎年1回づつ行なわれており、今年は鳥栖以外では秋に行なう。

(写真は日子神社での慰霊祭)





こわされる地下道の電灯

東町から藤木、今泉両町へ至る地下道(福銀～藤木線)は関係住民の悲願によって昨年春、国鉄と市が費用を折半して舗装され、更に蛍光灯3個を増設したため、今までじめじめとしていて暗かったこの地下道が見違えるようになったと関係住民は喜んでいました。

地下道内の7つの電灯は、本年1月23日以来国鉄から市へ移管されていますが、この電灯が再三何者かによって破壊され、市当局もその補修に手をやいておられると聞いております。つい、この間も新設の蛍光灯2個と金網内の電球1個がこわされる始末。市の迷惑もさることながら通行する私たち住民も暗い気持で残念でたまりません。本鳥栖から曾根崎へ通ずる地下道内の電灯についても、同様のしわざがくり返されるそうです。

一体こういうことがいつまでもくり返されてよいものでしょうか。幸い、警察当局からは今後夜の特別巡回をしてもらうよう好意をいただいているようですが、私たちも自衛策のひとつとして、お互いに厳重な監視をして、不心得な者を発見したら警察へ連絡するなど、かかる非行に対して断固たる態度で望もうではありませんか。(一市民)

ヘルメットはお暇

鳥栖署では「ヘルメットをかぶる運動」は、まず署からと、制服以外でバイクに乗るときは必ずヘルメットをかぶるよう申し合わせたが、一足早く、幸津町のBSサイクル工業旭工場(大石勝工場長)ではバイク通勤者約100名が4月末そろって白いヘルメットを購入した。買った当座は通勤、退社に珍らしがられて愛用されていたが、最近では暑くなつたためもあってか、利用者はぐくまれ。背広にヘルメットは野暮ったいときられるのか、中には手に持ったままの人もある。



万一の場合、1,400円で命がすくえるのなりたいさいなど問題ではないはずだが、ホラそこが、わかっちゃいるけど…人間の浅はかさなんでしょう。

宮原久さんが海外へ



市連合青年団長の宮原久さん(25才・神辺町)は国が毎年行なっている海外派遣青年の1人に選ばれた。

宮原久さん 海外派遣青年は20才～26才で青少年団体などの地域組織活動者約100名を①ヨーロッパ②アメリカ③東南アジア④中南米の4班に分けて2カ月ないし3カ月間派遣。産業、経済、文化の実状を視察するほか青年との交歓で国際親善と理解を深めさせようというもので今度で6回目。佐賀県からただ1人選ば

れた宮原さんは、去年の派遣者から話をきいてぜひと希望していたので決定に大喜び。まだ派遣地域は不明だが、できればヨーロッパ先進国の産業と青少年活動をみて、今後の青年団活動に生かしたいといっている。5月27日から6月6日まで静岡県御殿場で準備講習を受け、東南アジア以外の班になれば7月に出発する。

鳥栖郵便局で「見学招待」

鳥栖郵便局は5月9日市区長会、婦人会、PTA、学校長、商工関係者など10名を招き、渡辺局長みずから郵

政事業の実状を説明したり局内の見学をするなどで「見学招待」を行なった。渡辺局長のはなしによると、

全国の郵便取扱量は1年間約85億通で世界第5位。1人が1年間に83通を出している勘定になるが、そのうちの35通は年賀状を含むはがきだということ。鳥栖市民1人についてみると1年間に63通。日本の郵便料は外国にくらべるとかなり安いので親しい人への便りは、こまめにどうぞとうまいPR。

一方参加者側から、水屋町はわずか川ひとつへだてただけの高田町よりも郵便が1日ないし2日おくれて着くという苦情も出たが、これは、水屋が田代局の配達区域のため、鳥栖局に着いた郵便を田代局へ回送するという手間がかかることによるもので将来、局の統合が行なわれるまではおしんぼうをという答弁だった。

西銀で「わたしが20才のとき、写真展ひらく

西日本相互銀行鳥栖支店(宮崎利夫支店長)は、創立20周年を記念して5月15日から同31日まで、同銀行で「わたしが20才のとき、写真展」をした。海口市市長はじめ市内知名士15人の若い日の写真は、当時の風俗や流行もうかがわせて興味深いものだった。(カット写真は写真展会場)

俳句

鳥栖ホトトギス句会

森永杉洞選

青すめる湖光りつばくらめ
 囀の遠のいて行きもやうすれ
 佇ちつくす手炬の朝や囀れり
 囀や窓に日輪高かりし
 春風にのつて聞える地鳴歌
 世裏は古墳の跡上渡山吹
 ここよりは内内部落や囀れり
 春の日を受けて無心に面影れり
 囀や野面を渡る風に乗り
 赴任地の庭に咲きたる紅つつじ
 囀りに自覚める朝の心地よき
 下り来る山女背負える山菜かな
 青葉木魂囀れば父恋い母を恋う
 石橋花は散り河骨の花揚げ

花九杉辰吐松春文重
 枝峯女馬馬句窟代治信

町民あげて清潔な町づくり

市で桜町を表彰

桜町(紫藤行男区長・235世帯)は38年度中に市の環境衛生事業に協力した団体として市長から感謝状と金一封を贈られた。同町にある大野川はかってゴミ捨て場のようにきたなかったが、歴代区長はじめ住民の協力で今では見ちがえるようになった。とくに昨年の夏は蚊が異常発生した年だったが、桜町では、町民あげて清掃や薬の散布をしたため、かやを張ったのはわずか数日間ですんだ。

固定資産税1千万円余ふえる

市の39年度分固定資産税の概算調定額が、このほど算定された。それによると納税者は38年度より212人多い9,262人、概算調定額は7,342万円余で、誘致工場および新築住宅にたいする減免額約331万を加えれば昨年度より1,033万円の増加、この原因は分譲住宅の建設、市営住宅の払下げ、誘致工場の住宅建設などで、躍進する鳥栖市の一面がうかがえる。

消防団の入退団式

市消防本部は5月14日入退団式を行ない、19人の新団員を任命した。なお、退団者18人に記念品を贈り労をねぎらった。新団員は次の通り。山口一則(第1分団第2部)、入江秀典(第3分団第1部)、白水渉(同)、村山益実(同)、牟田信義(同)、権藤勝信(第3分団第2部) 轟木辰己一(同)、村山久吉(第3分団第

3部)、村山勝喜(同)、山田保(第3分団第4部)、権藤秀伸(同)、長久人(第3分団第6部)寺崎勇(第5分団本部)、中島熊男(同)、陶山光夫(同)、豊増幸吉(同)、庵善昭(第5分団第1部)中島竹一(同)、古川学(同第2部)



昨年6月の豪雨でくずれた村田町沼川の岩井手いげきと護岸がこのほど257万円で完成した。同井げきがくずれたのは昭和14年以来はじめて。(写真は岩井手いげき)

むずかしいし尿処理場の名前

市では轟木町今川に建設中のし尿



市政トピックス

処理場につける愛称を募集していたが、市外から98通、全部で156通の応募があった。一部をひろうするとゴールデンセンター、クリーンホール、ホワイトキャップなどのスマートなものから現代汚物処理場、鳥栖人民処理場などのいかめしいもの、青松鶴、夢野などのロマンチックなものなど苦心のほどがしのぼれたが、これというものがないので、市ではなお検討のうえ、近かく決定する予定。佳作として次の方々に記念品をおくりました。

- ▼古賀鯛三(會根崎町) ▼後藤キサ(本通り町1丁目) ▼一木定雄(神崎町2丁目) ▼斎藤明朗(真木町)

納税報償金を福祉センター建設資金へ

市では36年度分まで、特別徴収している給与所得者の市民税にたいし報奨金をさしあげておりましたが、国からの通知で37年度分からは、できなくなりました。しかし一般納税者には報奨金を出していますので、今までの特別徴収納税奨励金4分に相当する額を、市で将来建設する「福祉センター」の建設資金に積立てています。

どうぞご了解くださいますようお願いいたします。

働く年少者の生活文募集

労働省は働く年少者の生活文を募集しています。400字づつ原稿用紙6枚以内のもので昭和21年4月1日以降に生まれた働く年少者ならだれでも応募できます。くわしくは市役所秘書広報係へおたずねください。



宿の県住団地、一部が入居

宿と儀徳団地に県営住宅が完成し5月1日から入居した。宿団地は簡易耐火2階建(約40平方メートル)12戸、同平屋建(約37平方メートル)28戸。プレハブ住宅4戸。儀徳団地は簡易耐火2階建12戸。同平屋建8戸(内1戸は集会所)、合計63世帯で入居率は2倍ないし3倍のせまき門だった。家賃は2階建2,900円、平屋が2,600円。

宿団地にはさらに県住宅協会の分譲住宅30戸が6月中旬に完成し県営住宅58戸も今年度中に建てられる予定。また儀徳団地は全部で102戸となった。

写真は宿団地に完成した県営アパート

〈社会福祉事業費へ〉

- 3万円 養父町門司一さんから父伝次郎さんの香典返しとして
- 7,000円 村田町本原誠二さんから父寅蔵さんの香典返しとして
- 8,000円 元町山下武夫さんから母トシヲさんの香典返しとして
- 3万円 飯田町高尾清明さんから父伝次郎さんの香典返しとして
- 1万円 牛原町古賀安市さんから父庄吾さんの香典返しとして
- 1万円 元町松雪絹子さんから夫修四郎さんの香典返しとして
- 2万円 松原町緒方淳さんから妻カネさんの香典返しとして
- 2,000円 田代本町太田素真さんから
- 300円 匿名で
- 5,000円 山浦町下田善生さんから父力さんの香典返しとして
- 1万円 蔵上町松隈良一さんから母リエさんの香典返しとして
- 3万円 京町江島武夫さんから母ツギさんの香典返しとして
- 衣類24点 曾根崎町野崎龍蔵さんから困っている人へ

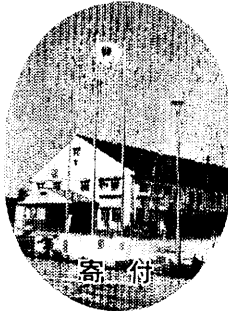
〈育英資金へ〉

- 2万円 今泉町山中良樹さんから父忠一さんの香典返しとして
- 1万円 桜町藤田寛市さんから妻シケさんの香典返しとして

〈その他〉

- 応接テーブル2・いす12(計3万5,000円) …38年度基里中卒業生一同から同中学校へ
- 時報用時計・チャイム・その他取付工事(計6万円) …田代大官町中富二六さんから田代中学校へ

- ミュージックチャイム(3万6,500円) 38年度基里小学卒業生一同から同小学校へ
- プラタナス24本・ドラセナ24本(計2万円) …昭和6年度基里小入学生一同(代表・久保山幾男さん)から基里小学校へ
- 配膳台6台(3万円) …宿町山下栄さんから父徳太郎さんの香典返しとして鳥栖北小学校へ



青年会議所が寄贈した国旗掲揚台

- 配膳台1台(5,000円) …本町橋本喜久代さんから夫春雄さんの香典返しとして鳥栖北小学校へ
- 5,000円 京町佐藤鍾太郎さんから母シマさんの香典返しとして儀徳町仏教婦人会へ
- 1万円 儀徳町小林義一さんから父豊作さんの香典返しとして儀徳町仏教婦人会へ
- 国旗掲揚台1基(約17万円) …鳥栖青年会議所から同会議所5周年記念として中央公民館前広場に建設
- 1万円也 中通町大塚セキノさんから夫国松さんの香典返しとして鳥栖地区老人クラブ福寿会へ
- 東芝16RE型テレビ1台(5万3,000円) 今町松田麒造さんから田代保

育園へ

- 5,000円 田代大官町樋口通夫さんから母キミさんの香典返しとして田代保育園へ
- 3万円 中通町江島武夫さんから母ツギさんの香典返しとして鳥栖地区老人クラブ福寿会へ
- ステレオ2台およびレコード16枚(18万600円) 今町松田麒造さんから麓および旭両中学校へ
- インターホーン1組(1万円)・キャビネット1台(1万円) 原町酒井一二三さんから妻登美子さんの香典返しとして基里小および同中へ

税務署だより

減額申請書は今月中に

予定納税基準額の通知を受けた人のうち、次のような理由で本年の所得が前年の所得より少くなると見込まれるときは、6月30日までに税務署に減額申請書を出してください。

- ①休業、廃業、転業または医療費の支出がかさんだり、風水害、火災、盗難にあった場合。
- ②婚姻、出生などのために扶養控除等が増加した場合。
- ③不具者、老年者、寡婦等の税額控除を受けられる場合。

家庭でつくれる果実酒

次の13種以外の果実酒はつくってはいけないことになっています。梅、みかん(温州、紀州、夏みかんだけ)、すもも、かりん、いちご、またたび、にんにく、くこ、しそ、くわ、さるなし、とち、ぐみ。

和洋酒専門の店

寿屋酒店

鳥栖市本通り町2丁目 電話 3376番

店主 伊藤 義之

